



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月13日

上場取引所 札

上場会社名 株式会社 光ハイツ・ヴェラス

コード番号 2137 URL <http://www.varus.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 森 千恵香

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長

(氏名) 折田 岳久

TEL 011-520-8668

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,628	3.5	264	△22.4	247	△19.4	288	79.3
25年3月期第2四半期	1,573	△3.4	340	△15.3	306	△14.1	161	△0.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	138.23	—
25年3月期第2四半期	77.12	—

(注)当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	8,943	2,578	28.8	1,234.42
25年3月期	10,544	2,310	21.9	1,106.14

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,578百万円 25年3月期 2,310百万円

(注)当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において第2四半期末日および期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定としております。当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,300	3.7	350	△55.4	390	△46.2	530	△39.3	253.69

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	2,089,200 株	25年3月期	2,089,200 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	— 株	25年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	2,089,200 株	25年3月期2Q	2,089,200 株
----------	-------------	----------	-------------

(注) 当社は平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、安倍晋三政権の経済政策「アベノミクス」を好感し、株価が堅調に推移するなか、円安が進行、企業業績にも明るさが見え、設備投資動向も上向き等全体として企業の景況感は改善しつつありますが、消費税の増税を来春に控え、回復基調にある個人消費の動向とも相俟って、実体経済の本格回復の実現にはやや不透明感を払拭できない状況が続いております。

こうした中、当社は、当第2四半期会計期間において、引き続き札幌市内にあります入居一時金方式の介護付有料老人ホーム6施設（光ハイツ・ヴェラス5施設およびヴェラス・クオーレ山の手、全817室）、月額家賃方式の住宅型有料老人ホーム1施設（ヴェラス・クオーレ札幌北、126室）およびサービス付き高齢者向け住宅1施設（ヴェラス・クオーレ小樽、59室）の新規入居を推進し、当第2四半期会計期間末で約95%の入居率を確保いたしました。

また、当社は、第1四半期会計期間中の平成25年4月25日、当社の所有する介護付有料老人ホーム6施設の不動産を流動化したうえ、当該施設をリースバックして運営を開始いたしました結果、修繕引当金繰入額および減価償却費は大幅に減少しましたが、賃貸借契約に基づく家賃の支払いのため、売上原価が増加し、営業利益および経常利益が前年同期より減少いたしました。また、不動産の簿価と譲渡金額との差益163百万円、および同日まで引当てておりました修繕引当金を取り崩した318百万円を当累計期間の特別利益として計上いたしております。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は1,628百万円（前年同期比3.5%増）、営業利益264百万円（前年同期比22.4%減）、経常利益247百万円（前年同期比19.4%減）、四半期純利益288百万円（前年同期比79.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(概況)

当第1四半期会計期間に実施した不動産の流動化により、固定資産が減少するとともに、流動資産が増加しております。また、財務体質を強化するため、長期借入金を全額返済し、債務の圧縮を図っております。

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は7,757百万円となり、前事業年度末に比べ7,108百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が7,030百万円増加したことによるものであります。固定資産は1,186百万円となり、前事業年度末に比べ8,709百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が6施設の譲渡により8,716百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、8,943百万円となり、前事業年度末に比べ1,601百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は1,813百万円となり、前事業年度末に比べ47百万円減少いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が198百万円減少したことによるものであります。固定負債は4,550百万円となり、前事業年度末に比べ1,821百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が1,243百万円および修繕引当金が318百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、6,364百万円となり、前事業年度末に比べ1,869百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は2,578百万円となり、前事業年度末に比べ268百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益288百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は28.8%（前事業年度末は21.9%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月15日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	290,536	7,320,880
営業未収入金	303,978	312,138
商品	533	871
その他	53,199	123,274
流動資産合計	648,248	7,757,165
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,238,702	4,361
土地	2,353,515	313
リース資産(純額)	537,616	527,821
その他(純額)	188,518	68,940
有形固定資産合計	9,318,353	601,436
無形固定資産		
のれん	24,455	20,263
リース資産	27,070	36,690
その他	6,952	6,816
無形固定資産合計	58,478	63,770
投資その他の資産		
その他	679,126	680,788
貸倒引当金	△159,966	△159,966
投資その他の資産合計	519,159	520,821
固定資産合計	9,895,991	1,186,028
資産合計	10,544,239	8,943,194
負債の部		
流動負債		
短期借入金	370,500	249,600
1年内返済予定の長期借入金	198,527	—
未払法人税等	131,732	8,091
入居金預り金	719,970	768,631
介護料預り金	75,372	79,529
賞与引当金	15,109	22,068
その他	349,638	685,487
流動負債合計	1,860,849	1,813,406
固定負債		
長期借入金	1,243,959	—
長期入居金預り金	3,680,578	3,441,570
長期介護料預り金	397,525	375,047
退職給付引当金	46,942	45,954

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
修繕引当金	318,829	—
役員退職慰労引当金	8,979	9,488
その他	675,631	678,766
固定負債合計	6,372,447	4,550,827
負債合計	8,233,296	6,364,234
純資産の部		
株主資本		
資本金	686,296	686,296
資本剰余金	566,296	566,296
資本準備金	566,296	566,296
利益剰余金	1,057,943	1,325,851
利益準備金	3,855	3,855
その他利益剰余金		
別途積立金	384,000	384,000
繰越利益剰余金	670,088	937,996
株主資本合計	2,310,537	2,578,444
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	405	514
評価・換算差額等合計	405	514
純資産合計	2,310,943	2,578,959
負債純資産合計	10,544,239	8,943,194

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	1,573,227	1,628,512
売上原価	1,110,480	1,241,763
売上総利益	462,747	386,749
販売費及び一般管理費	122,561	122,614
営業利益	340,185	264,135
営業外収益		
受取利息	465	420
受取配当金	23	25
受取手数料	1,943	1,839
受取賃貸料	3,059	5,547
その他	6,311	4,300
営業外収益合計	11,802	12,132
営業外費用		
支払利息	38,474	22,252
支払手数料	500	1,226
長期前払費用償却	5,586	5,545
金利スワップ評価損	564	—
その他	238	236
営業外費用合計	45,364	29,260
経常利益	306,623	247,007
特別利益		
固定資産売却益	—	163,231
修繕引当金戻入額	—	318,829
特別利益合計	—	482,061
特別損失		
訴訟和解金	—	3,900
金利スワップ解約損	—	18,499
特別損失合計	—	22,399
税引前四半期純利益	306,623	706,669
法人税、住民税及び事業税	145,100	2,825
法人税等調整額	409	415,044
法人税等合計	145,509	417,870
四半期純利益	161,113	288,799

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。